

嚥下機能検査画像と視診所見・頸部聴診所見をリンクさせて、ケアの注意点を学ぶ!

重症児・医療的ケア児の 嚥下障害マネジメント



100本の動画で「気づき力」をトレーニング!

重症者(成人例)の動画も多数紹介!
VF、VEの映像と摂食時の児の様子を
同時で見ることができてわかりやすい!

松野頌平氏 医療法人メディエフ寺嶋歯科医院 副院長
歯と口の機能支援センターみのお (TOCみのお) センター長
医療的ケア児を地域で支える多職種勉強会 (CLASS) Co-founder
大阪大学卒業。歯学博士。2009年から大阪大学歯学部附属病院勤務。食道がん治療チームや脳卒中治療チームと連携し、急性期・回復期の嚥下障害マネジメントに従事。2014年から重症心身障害児者施設「四天王寺和らぎ苑」歯科科長。嚥下チームリーダーとして、重症心身障害児者の口腔機能障害、嚥下障害マネジメントに従事。2017年から現職。地域の特別支援学校の協力歯科医師を務め、「給食相談」という取り組みを行う。0歳の子どもから高齢者までの幅広い摂食嚥下診療を専門としており、特に重症心身障害児・医療的ケア児の食支援に力を入れている。

東京	18年 9月16日 (日)	LMJ東京研修センター
大阪	19年 1月13日 (日)	田村駒ビル
名古屋	19年 2月3日 (日)	日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 19,000円 会員 16,000円
※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

プログラム

- 1. 重症児の嚥下障害について絶対に知っておきたいこと**
 - 1) 摂食嚥下の正常像を正しく理解する
 - 2) どんな時に嚥下障害を疑う? 食事場面で診るべきポイント!
 - 3) 対応力向上につながる! 嚥下障害をかみ砕いて理解する
 - 4) 実際の嚥下障害について典型例から希少例まで幅広く知る
- 2. 重症児の嚥下障害マネジメントについて多くの症例を提示しながら学ぶ**
 - 1) 食事介助時の注意! 知らないうちに誤嚥のリスクを高めていませんか?
 - 2) 誤嚥していても肺炎にならない症例、誤嚥性肺炎を繰り返す症例、その違いって?
 - 3) 過緊張? 低緊張? ホントにその姿勢で大丈夫? ポジショニング設定の目安を知る
 - 4) 誤嚥性肺炎のリスクを低下させるために明日からできること
 - 5) スタッフ教育に! チーム全体の口腔ケアをスキルアップさせよう!
- 3. 嚥下機能から考える重症児の呼吸障害マネジメント**
 - 1) 気管切開、喉頭気管分離の適応について
 - 2) 知っておきたい呼吸障害をかみ砕いて理解する
- 4. 嚥下機能から考える重症児の消化管障害マネジメント**
 - 1) 経管栄養への移行の適応について
 - 2) 知っておきたい消化管障害をかみ砕いて理解する
 - 3) 知らないと危険?! 経鼻経管栄養の落とし穴
- 5. 小児在宅医療における嚥下障害マネジメントの実際**
 - 1) 嚥下内視鏡検査・嚥下造影検査の適応とは
 - 2) 地域での『よりよい食支援』、『多職種連携』を実現するための秘訣

ねらいお客様の声は

ホームページ 毎週更新 **現場から生まれた専門性を磨く研修と教材**

新生児・小児の治療と看護、暮らしと子育てを支える **隔月刊誌(年ぎめ定期刊行物)**
A4変型判 96頁 入会金 3,000円
年間購読料 16,457円(共に税込)

こどもと家族のケア

6-7月号
特集

- 「点滴固定」病院別の工夫のポイント!
- 療育にかかわる看護師の専門性と実践事例!
- 児童・思春期精神科で求められる看護

▶詳細はホームページで www.nissoken.com

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 重症児・医療的ケア児の 嚥下障害マネジメント [14732] ↓参加地区に✓印を [1] <input type="checkbox"/> 東京 9/16 [2] <input type="checkbox"/> 大阪 19年1/13 [3] <input type="checkbox"/> 名古屋 19年2/3	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな _____ 氏名 (受取確認者) _____ 生年月日 西暦 19 年 月 日	送付住所 TEL() _____ 〒 _____	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード _____ 役職・部署 _____ 勤務先名 _____ ご連絡をお送りします。メールアドレス _____		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 **日総研出版** 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル
※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy